

景観づくりのため神戸地区に植えられている

## ドーム菊



平成29年11月の様子

**今** 宮・神戸・鶴無ヶ淵地区の農業者と地域住民、地域団体が一体となり、農地の多目的機能促進のため、美しい地域づくりを目指している今神俱樂部では、景観形成のために約1000株のドーム菊を栽培しています。倶楽部代表の渡邊二郎さん（神戸）は、「毎年6月中旬に倶楽部のメンバーと富士市農協北部支店女性部が協力してドーム菊を植えています。ドーム菊は11月上旬に見ごろを迎えますが、それまではメンバークが交代でドーム菊の様子を見るなど、きれいなドーム型に成長するよう手入れをしています。1株は高さ30センチメートル、直径1メートルほどまで成長し、小さな花がいくつも咲き株全体を埋め尽くします。

ことしも満開が待ち遠しいですね」と笑顔で話してくれました。畑では、白色や黄色、ピンク色など花の色が異なるドーム菊を配置して絵が浮かび上がるように植えているそうです。どんな絵が浮かび上がるのか、ドーム菊を見に出かけてみてはいかがでしょうか。



ドーム菊の手入れを行う渡邊さん



## 第9回湘南藤沢カップ全国中学生ビーチバレー大会で3位入賞した「富士サイプレス」チーム



**神** 奈川県沼海岸で8月12・13日に開催された「第9回湘南藤沢カップ全国中学生ビーチバレー大会」で、富士サイプレスチーム（写真左から清水乙葉さん（吉原第一中3年）、石川奈々美さん（須津中3年）、西夏希さん（富士南中3年）、坂田咲良さん（富士中2年））が県内チームとして初めて3位入賞を果たしました。ふだんは体育館で6人制バレーボールの練習をしていて、初めてビーチバレーに挑戦したという4人は、「試合前に二度、砂のコートで練習をし、砂の感覚をつかんだほか、ボールが風の影響を受けやすいことなどを確認しました。試合では、風向きによってサーブを変えたほか、レシーブに重点を置

き、ボールを落とさないうようなボールに食らいつきましました。中学生のビーチバレーは4人制で、いつもより広い範囲を守らなければいけませんでしたが、みんなで声をかけ合いながら楽しくプレーできました。3位入賞できてうれしいです」と笑顔で話してくれました。3年生のメンバーは高校進学後もバレーボールを続ける予定だそうです。今後の活躍も楽しみます。



ビーチバレー大会の様子

★我が家のアイドル大募集!!  
子どもの写真（顔全体が写っている横写真）を大募集!!詳しくはシティプロモーション課まで。  
☎(55)2700 ☎(51)1456  
so-citypro@div.city.fuji.shizuoka.jp



原 史龍ちゃん（松岡）  
H29.7.3生

「いつもニコニコ♪笑顔がありがとう♪」



勝亦 紇ちゃん（伝法）  
H29.9.28生

「とーっても笑顔がかわいい我が家の天使♡」



佐野 蒼人ちゃん（中島）  
H29.10.16生

「3歩歩けるようになりました!元氣いっぱい☆すくすく育てね!」

HAPPY PHOTO'S  
我が家の  
アイドル

